

びーだま通信

2020(令和2)年6月10日発行 No. 72

社会福祉法人 中野区社会福祉協議会
中野区ファミリー・サポート事業
TEL03-5380-0752 FAX03-5380-6027
受付 8:30~18:00 (日、祝、第3月休み)

facebook もご覧ください



緊急事態宣言が解除されましたが、目に見えないウイルスから身を守る生活はまだまだ続きそうです。
今回のびーだま通信では、活動を行う際の新型コロナウイルス感染症対策についてお知らせします。



新型コロナウイルス感染症対策について



ファミリー・サポート事業の活動を行う上で、感染症対策のために
会員の皆さんに注意していただきたい点をまとめました。
初めて活動をする際、また久しぶりに活動を再開する際も、引き継ぎや
事前打ち合わせに十分な時間をとって、感染症対策や必要な持ち物に
ついて、利用会員と協力会員と一緒に確認してください。
会員やお子さんが、安心・安全に活動ができるようにご協力お願いします。
ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。



活動前の注意点

【体調の確認】

- 協力会員、預けるお子さんは活動前に検温をしましょう。発熱や咳などの風邪の症状、息苦しさや強いだるさなどがある場合、活動をお控えください。



【活動場所の消毒】

- 活動場所を提供する会員は、子どもが触れる場所は、活動前に消毒しましょう。



【外での活動の対策】

- 保育園などの送迎や外遊びの活動の際は、人込みや混雑を避ける対策を考えましょう。

【子ども目線の安全チェック】

- 換気のために開けた窓から子どもが転落したり、消毒液の誤飲などの事故防止のため、どこの窓を開けるか、危険なものはどこに置くかなど利用会員と協力会員で確認しましょう。



【熱中症対策】

- 熱中症対策として、飲み物や保冷剤などを各自で準備しましょう。



活動中の注意点

【手洗いの徹底】

- ・協力会員と預ける子どもは、活動開始前に石鹸で手を洗いましょう。活動中も、できるだけこまめに手を洗いましょう。
- ・外出先から戻った利用会員も、手を洗ってから引き継ぎをしてください。



【マスクの着用】

- ・利用会員、協力会員は、活動中や引き継ぎ時はマスクを着用しましょう。子どもは年齢や状態を考慮して、着用するかどうか決めましょう（※）。

※「2歳未満の子どものマスク着用は不要、むしろ危険」と、日本小児科医会のホームページに掲載されています。



【熱中症対策】

- ・マスクを着用すると、のどが渇きにくくなるので、のどの渇きを感じなくても水分補給をこまめにしましょう。またマスクが苦しい時は外し、対面や会話を避けましょう。
- ・暑い時期に外に出る時は帽子をかぶり、長時間外にいないようにしてください。



【換気】

- ・定期的に室内の換気を行ってください。エアコンを使用する際も換気を行いましょう。



【その他】

- ・ハンカチやタオルは自分専用のもを使用してください。
- ・活動中出たゴミは、各自、自分の家で処分しましょう。おむつや鼻をかんだティッシュなどはビニールなどに密閉して処分してください。



【チェックリストの確認】

- ・活動前後に利用会員と協力会員で「新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」を確認し、感染症対策事項の確認をお願いします（下記参照）。



チェックリストについて

『新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト』を作成しました。

チェックリストは、ファミリー・サポート事業のホームページからダウンロードできます。また事務局でお渡しできます。ご活用ください。



協力会員養成講座を開催します

ファミリー・サポート事業では、6月24日（水）から協力会員養成講座を開催します。安全な活動を行う上で必要な幅広い知識を習得できます。

協力・両方会員には、詳細を別紙で配布しますので、参加希望の方は電話で予約をしてください。

